



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

東

上場会社名 三愛オブリ株式会社

上場取引所

コード番号 8097

URL <https://www.san-ai-obbli.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 隼田 洋

問合せ先責任者 (役職名)

取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 佐藤 孝志

TEL 03-6880-3100

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日

2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	611,570	△6.5	12,356	4.6	13,442	4.5	9,196	6.2
2025年3月期	654,404	△0.8	11,808	△30.0	12,860	△27.5	8,656	△22.8

(注) 包括利益 2026年3月期 10,225百万円(51.6%) 2025年3月期 6,746百万円(△56.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	147.69	—	8.0	6.4	2.0
2025年3月期	136.93	—	7.5	6.0	1.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	212,048	122,709	54.7	1,873.49
2025年3月期	207,110	120,023	54.8	1,821.80

(参考) 自己資本 2026年3月期 115,935百万円 2025年3月期 113,537百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	23,114	△5,236	△8,767	49,399
2025年3月期	938	△2,526	△11,505	40,288

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	6,282	73.0	5.5
2026年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	6,210	67.7	5.4
2027年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		75.5	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	620,000	1.4	12,000	△2.9	13,000	△3.3	8,200	△10.8	132.51

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	63,000,000株	2025年3月期	66,000,000株
2026年3月期	1,117,587株	2025年3月期	3,678,353株
2026年3月期	62,265,705株	2025年3月期	63,216,199株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	262,549	△11.4	6,250	49.7	10,043	29.3	8,623	27.6
2025年3月期	296,357	△6.3	4,175	△56.3	7,768	△38.2	6,760	△27.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	138.49	—
2025年3月期	106.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	138,213	85,534	61.9	1,382.22
2025年3月期	136,260	84,538	62.0	1,356.49

(参考) 自己資本 2026年3月期 85,534百万円 2025年3月期 84,538百万円

＜個別業績の前期実績値との差異理由＞

個別業績の主な差異は、石油製品の販売数量の減少により売上高が減少した一方、航空関連事業の航空燃料取扱手数料の増加により営業利益、経常利益および当期純利益が増加したことによるものです。詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

決算説明会資料の掲載先URL: <https://www.san-ai-obbli.com/ir/result/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(未適用の会計基準等) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	13
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	19
(1) 貸借対照表 .....	19
(2) 損益計算書 .....	22
(3) 株主資本等変動計算書 .....	24

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかに回復した。一方で、円安の継続や資源価格の上昇に加えて、イラン情勢の長期化による原油価格の高騰や供給不足などの地政学的リスクが懸念され、先行き不透明な状況が続いている。

当社グループを取り巻く事業環境においては、訪日外国人数の増加によって国際線を中心に航空燃料の需要は好調に推移したものの、政府の燃料油価格定額引下げ措置やガソリン税・軽油税の暫定税率廃止により、国内石油製品の市況は不安定に推移した。

こうしたなかで、当社グループは、中期経営計画「変貌する未来への挑戦 Challenge2030」の第2ステージに入り、2024年度から2026年度までを、事業戦略を確実に実行し成長投資を加速させる期間として、さまざまな取組みを進めた。

当連結会計年度における当社グループの売上高は、石油製品の販売数量の減少により前期比6.5%減の6,115億70百万円となった。営業利益は、航空関連事業における航空燃料取扱手数料の単価改定により前期比4.6%増の123億56百万円、経常利益は前期比4.5%増の134億42百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比6.2%増の91億96百万円となった。

セグメント別の状況は以下のとおりである。

#### ① 石油関連事業

石油関連事業においては、ガソリンの販売数量は底堅く推移した一方で、灯油、軽油および重油などの油種は減少傾向で推移しており、石油製品全体では前期を下回った。各部門別の状況は以下のとおりである。

石油小売部門では、ガソリンの販売数量は前期並みを維持したものの、価格競争によって利幅が縮小し、利益は前期を下回った。石油卸売部門では、補助金支給やガソリン税・軽油税の暫定税率廃止によって石油市況で先安感が広がったことで、キグナス石油株式会社の一部取引の収益性が悪化し、利益は前期を大きく下回った。産業用燃料油販売部門では、販売数量は前期を下回ったが、収益性が改善したことで利益は前期を上回った。産業用潤滑油販売部門では、発電用ガスエンジンのメンテナンスや風力発電の内視鏡検査などの受注が下期に入って回復したが、利益は前期を下回った。

以上の結果、石油関連事業における売上高は前期比7.8%減の5,164億13百万円、セグメント利益は前期比23.1%減の56億70百万円となった。

#### ② 化学品関連事業

化学品関連事業においては、各商品ともに販売数量は概ね前期並みで推移した。こうしたなか、仕入や在庫管理などサプライチェーンの最適化によって利益率に改善がみられた。商品別の状況は以下のとおりである。

自動車関連商品では、自社製品である洗車薬剤の販売数量、利益ともに前期を上回った。防腐・防かび剤では、販売数量は前期を上回ったが、利益は前期を下回った。石油系溶剤では、販売数量、利益ともに前期並みとなった。粘着付与剤では、販売数量、利益ともに前期を下回った。機能化学品等の利益は前期並みに推移した。

以上の結果、化学品関連事業における売上高は前期比0.8%増の127億75百万円、セグメント利益は前期比1.6%減の11億26百万円となった。

## ③ ガス関連事業

## ＜LPガス販売業＞

LPガス販売業においては、夏場の猛暑などにより需要が概ね減少傾向となるなか、販売数量は前期並みを維持した。各部門の状況は以下のとおりである。

小売部門では家庭用を中心に単位消費量の減少が見られたものの、小売顧客軒数の増加による基本料金収入の増加により、利益は前期を上回った。卸売部門では、在庫評価の影響により利益は前期を下回った。

なお、2025年12月、熊本県熊本市においてLPガスの小売販売およびSS運営等をおこなう熊本石油株式会社の持株会社であるスマートソリューション株式会社の全株式を取得し両社を連結子会社とした。また、両社は2026年3月、熊本石油株式会社を存続会社として合併した。

## ＜天然ガス販売業＞

天然ガス販売業においては、家庭用では伊万里ガス株式会社のグループ加入により、販売数量は前期を上回った。業務用・工業用では販売数量は前期並みに推移したものの、省エネ機器類の販売もあり、利益は前期を上回った。

以上の結果、ガス関連事業における売上高は、LPガスの販売価格の下落により前期比4.6%減の584億68百万円となった。セグメント利益は、LPガス販売業の業績改善により前期比8.7%増の22億95百万円となった。

## ④ 航空関連事業

航空関連事業においては、訪日外国人の増加などにより航空需要は国際線を中心として好調に推移した。

羽田空港における燃料取扱数量は、国内線では夏場の需要が回復に転じたものの、下期に入ってから低調に推移し前期をやや下回った。国際線ではインバウンド需要に伴う増便や新規就航により好調に推移した。これにより、国内線と国際線を合わせた燃料取扱数量は、前期比で約2%の増加となった。

以上の結果、航空関連事業における売上高は、航空燃料取扱手数料の単価改定および航空燃料取扱数量の増加により前期比16.1%増の167億48百万円、セグメント利益は前期比55.7%増の57億12百万円となった。

## ⑤ その他事業

その他事業においては、金属製品等の洗浄・表面処理をおこなうクリーンテック事業では、半導体製造装置向け精密洗浄処理の需要回復に遅れがみられたが、売上高、利益ともに前期並みに推移した。建設工事業では、受注高が堅調に推移し、売上高、利益は前期を上回った。

以上の結果、その他事業における売上高は、建設工事業の受注増加により前期比24.7%増の71億66百万円、セグメント利益は前期比36.1%増の11億76百万円となった。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ49億38百万円増加し、2,120億48百万円となった。これは主に、現金及び預金が増加したことによるものである。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ22億52百万円増加し、893億39百万円となった。これは主に、その他流動負債が増加したことによるものである。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億85百万円増加し、1,227億9百万円となった。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上によるものである。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.8%から54.7%となった。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ91億10百万円増加し493億99百万円となった。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりである。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は231億14百万円となった。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上および営業保証金の回収によるものである。なお、獲得した資金は前期比221億75百万円増加している。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は52億36百万円となった。これは主に、有形固定資産の取得によるものである。なお、使用した資金は前期比27億9百万円増加している。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は87億67百万円となった。これは主に、配当金の支払いおよび自己株式の取得によるものである。なお、使用した資金は前期比27億37百万円減少している。

## (キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	54.2	55.5	53.9	54.8	54.7
時価ベースの自己資本比率(%)	32.6	45.6	61.4	51.8	70.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.7	0.4	0.2	4.4	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	40.0	71.7	103.9	3.5	66.4

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. いずれも連結ベースの財務数値により算出している。

3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算している。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用している。

5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としている。

## (4) 今後の見通し

イラン情勢の緊迫による原油価格の高騰や石油製品の供給不安など先行き不透明な状況で推移するものとみられるが、当社グループは安定供給を継続することで業績への影響が最小限となるよう努める。

2027年3月期の業績は上記に基づき、売上高は6,200億円、営業利益は120億円、経常利益130億円、親会社株主に帰属する当期純利益82億円を予想している。なお、業績予想の修正が必要となる場合には、すみやかに開示する。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業の大半は日本国内でおこなわれており、会計基準については日本基準を採用している。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮のうえ、対応していく方針である。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,599	48,728
受取手形、売掛金及び契約資産	44,624	40,444
有価証券	50	1,000
商品及び製品	10,007	9,623
仕掛品	32	26
原材料及び貯蔵品	143	160
その他	1,042	1,185
貸倒引当金	△109	△193
流動資産合計	96,390	100,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	74,460	77,872
減価償却累計額	△53,668	△55,518
建物及び構築物(純額)	20,792	22,353
機械装置及び運搬具	38,824	40,120
減価償却累計額	△30,233	△31,811
機械装置及び運搬具(純額)	8,591	8,309
土地	18,972	18,925
リース資産	3,725	3,591
減価償却累計額	△1,975	△1,836
リース資産(純額)	1,750	1,755
建設仮勘定	1,779	5,626
その他	4,859	4,830
減価償却累計額	△3,939	△3,867
その他(純額)	920	963
有形固定資産合計	52,806	57,933
無形固定資産		
のれん	1,745	2,169
顧客関連資産	186	167
ソフトウェア仮勘定	1,758	2,084
その他	3,276	2,872
無形固定資産合計	6,967	7,294
投資その他の資産		
投資有価証券	15,516	14,539
長期貸付金	9	66
繰延税金資産	627	670
退職給付に係る資産	3,564	4,945
差入保証金	30,780	25,165
その他	1,102	1,111
貸倒引当金	△654	△653
投資その他の資産合計	50,945	45,846
固定資産合計	110,719	111,074
資産合計	207,110	212,048



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月31日)	当連結会計年度 (2026年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,392	46,511
短期借入金	300	650
1年内返済予定の長期借入金	432	638
1年内償還予定の社債	30	—
リース債務	545	535
未払法人税等	2,487	3,026
賞与引当金	1,758	1,891
役員賞与引当金	81	84
完成工事補償引当金	0	0
資産除去債務	—	40
その他	14,664	19,730
流動負債合計	71,692	73,109
固定負債		
長期借入金	1,411	1,628
リース債務	1,418	1,422
繰延税金負債	3,508	4,015
再評価に係る繰延税金負債	711	658
役員退職慰労引当金	188	185
特別修繕引当金	262	279
退職給付に係る負債	167	245
資産除去債務	873	966
その他	6,852	6,828
固定負債合計	15,394	16,230
負債合計	87,086	89,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金	2,534	2,530
利益剰余金	103,985	101,592
自己株式	△6,555	△2,169
株主資本合計	110,092	112,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,514	4,447
土地再評価差額金	△642	△757
退職給付に係る調整累計額	△426	164
その他の包括利益累計額合計	3,445	3,854
非支配株主持分	6,485	6,773
純資産合計	120,023	122,709
負債純資産合計	207,110	212,048



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
商品売上高	651,268	607,021
完成工事高	3,136	4,549
売上高合計	654,404	611,570
売上原価		
商品売上原価	592,811	548,119
完成工事原価	2,683	3,993
売上原価合計	595,494	552,112
売上総利益	58,910	59,458
販売費及び一般管理費	47,101	47,101
営業利益	11,808	12,356
営業外収益		
受取利息	110	263
受取配当金	534	486
仕入割引	273	332
軽油引取税交付金	148	142
貸倒引当金戻入額	12	—
その他	327	328
営業外収益合計	1,407	1,554
営業外費用		
支払利息	86	119
売上割引	185	228
支払手数料	—	47
その他	83	72
営業外費用合計	355	468
経常利益	12,860	13,442
特別利益		
固定資産売却益	13	15
投資有価証券売却益	2,920	1,704
特別利益合計	2,933	1,719
特別損失		
固定資産除売却損	433	199
減損損失	1,368	529
投資有価証券評価損	—	314
投資有価証券売却損	47	—
特別損失合計	1,848	1,043
税金等調整前当期純利益	13,945	14,118
法人税、住民税及び事業税	4,730	4,671
法人税等調整額	△53	△164
法人税等合計	4,677	4,507
当期純利益	9,268	9,610
非支配株主に帰属する当期純利益	612	414
親会社株主に帰属する当期純利益	8,656	9,196

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	9,268	9,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,600	23
退職給付に係る調整額	78	590
その他の包括利益合計	△2,521	614
包括利益	6,746	10,225
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,148	9,719
非支配株主に係る包括利益	598	505

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,127	2,531	101,702	△2,605	111,755
当期変動額					
剰余金の配当			△3,215		△3,215
剰余金の配当 (中間配当)			△3,166		△3,166
土地再評価差額金の 取崩			9		9
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,656		8,656
自己株式の取得				△3,961	△3,961
自己株式の処分		3		11	14
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	3	2,283	△3,949	△1,663
当期末残高	10,127	2,534	103,985	△6,555	110,092

	その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,101	△613	△505	5,983	6,090	123,829
当期変動額						
剰余金の配当				—		△3,215
剰余金の配当 (中間配当)				—		△3,166
土地再評価差額金の 取崩		△29		△29		△20
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		8,656
自己株式の取得				—		△3,961
自己株式の処分				—		14
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△2,586		78	△2,508	394	△2,113
当期変動額合計	△2,586	△29	78	△2,537	394	△3,805
当期末残高	4,514	△642	△426	3,445	6,485	120,023

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,127	2,534	103,985	△6,555	110,092
当期変動額					
剰余金の配当			△3,116		△3,116
剰余金の配当 (中間配当)			△3,116		△3,116
土地再評価差額金の 取崩			114		114
親会社株主に帰属する 当期純利益			9,196		9,196
自己株式の取得				△1,100	△1,100
自己株式の処分		0		12	12
自己株式の消却		△3	△5,471	5,474	—
連結子会社株式の取得による 持分の増減		△1			△1
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△4	△2,392	4,386	1,989
当期末残高	10,127	2,530	101,592	△2,169	112,081

	その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,514	△642	△426	3,445	6,485	120,023
当期変動額						
剰余金の配当				—		△3,116
剰余金の配当 (中間配当)				—		△3,116
土地再評価差額金の 取崩		△114		△114		—
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		9,196
自己株式の取得				—		△1,100
自己株式の処分				—		12
自己株式の消却				—		—
連結子会社株式の取得による 持分の増減				—	△4	△5
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△66		590	523	292	815
当期変動額合計	△66	△114	590	408	287	2,685
当期末残高	4,447	△757	164	3,854	6,773	122,709

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	13,945	14,118
減価償却費	5,582	5,392
のれん償却額	461	507
貸倒引当金の増減額(△は減少)	143	△27
賞与引当金の増減額(△は減少)	△474	115
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	3
退職給付に係る資産又は負債の増減額(△は減少)	26	△514
受取利息及び受取配当金	△918	△1,082
支払利息	272	348
有形固定資産除売却損益(△は益)	394	179
減損損失	1,368	529
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,872	△1,704
投資有価証券評価損益(△は益)	—	314
売上債権の増減額(△は増加)	2,199	4,588
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,593	491
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2	292
営業保証金・破産債権の増減額(△は増加)	△6,805	6,109
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,885	△5,339
未払債務の増減額(△は減少)	13	△87
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,869	2,750
その他	89	57
小計	5,071	27,043
利息及び配当金の受取額	883	1,072
利息の支払額	△271	△328
法人税等の支払額	△4,744	△4,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	938	23,114
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△419	△6,437
定期預金の払戻による収入	415	6,434
投資有価証券の取得による支出	△608	△50
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,154	2,908
有形固定資産の取得による支出	△4,252	△6,477
有形固定資産の売却による収入	27	225
無形固定資産の取得による支出	△2,511	△1,395
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△234	△19
貸付けによる支出	△4	△6
貸付金の回収による収入	13	12
その他	△106	△429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,526	△5,236

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△85
長期借入れによる収入	700	—
長期借入金の返済による支出	△1,046	△555
社債の償還による支出	—	△30
自己株式の取得による支出	△3,961	△1,100
非支配株主への配当金の支払額	△208	△213
配当金の支払額	△6,381	△6,232
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△5
その他	△606	△544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,505	△8,767
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,092	9,110
現金及び現金同等物の期首残高	53,381	40,288
現金及び現金同等物の期末残高	40,288	49,399

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(未適用の会計基準等)

- ・「リースに関する会計基準」(企業会計基準第34号 2024年9月13日 企業会計基準委員会)
- ・「リースに関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日 企業会計基準委員会)

ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

① 概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

② 適用予定日

2028年3月期の期首から適用予定である。

③ 当該会計基準等の適用による影響

「リースに関する会計基準」等の適用による連結財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中である。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち独立した財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社は、製品・事業別の事業部を設置し、各事業部は取り扱う製品・事業について戦略を立案し、事業活動を展開している。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・事業別のセグメントから構成されており、「石油関連事業」、「化学品関連事業」、「ガス関連事業」、「航空関連事業」および「その他事業」の5つを報告セグメントとしている。

「石油関連事業」は、石油製品の販売・保管・出荷を行っている。

「化学品関連事業」は、化学製品の製造・販売を行っている。

「ガス関連事業」は、LPガス、天然ガス、都市ガスおよびガス機器の販売を行っている。

「航空関連事業」は、航空機の燃料の保管・給油を行っている。

「その他事業」は、金属表面処理、建物付帯設備の請負工事および不動産賃貸他を行っている。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産およびその他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法である。

報告セグメントの利益は連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。

セグメント間の内部売上高または振替高は市場実勢価格に基づいている。



## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産およびその他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表 計上額
	石油関連 事業	化学品関 連事業	ガス関連 事業	航空関連 事業	その他 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	560,251	12,671	61,303	14,430	5,746	654,404	—	654,404
セグメント間の内部売上高 または振替高	2,082	316	65	—	1,440	3,904	△3,904	—
計	562,333	12,988	61,369	14,430	7,187	658,309	△3,904	654,404
セグメント利益	7,377	1,144	2,110	3,669	864	15,167	△2,306	12,860
セグメント資産	97,031	4,483	25,267	21,668	7,366	155,817	51,293	207,110
その他の項目								
減価償却費	1,609	52	1,465	1,906	231	5,265	316	5,582
のれんの償却額	—	—	461	—	—	461	—	461
受取利息	130	1	10	2	8	154	△43	110
支払利息	114	6	31	5	0	158	△72	86
有形固定資産および無形固 定資産の増加額	2,620	162	2,258	1,940	192	7,173	245	7,419

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸 表計上額
	石油関連 事業	化学品関 連事業	ガス関連 事業	航空関連 事業	その他 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	516,413	12,775	58,468	16,748	7,166	611,570	—	611,570
セグメント間の内部売上高 または振替高	1,848	323	48	0	4,938	7,160	△7,160	—
計	518,262	13,098	58,517	16,748	12,104	618,731	△7,160	611,570
セグメント利益	5,670	1,126	2,295	5,712	1,176	15,980	△2,538	13,442
セグメント資産	86,567	5,288	26,447	23,773	10,442	152,519	59,529	212,048
その他の項目								
減価償却費	1,514	67	1,349	1,910	223	5,065	327	5,392
のれんの償却額	—	—	507	—	—	507	—	507
受取利息	280	2	25	6	20	335	△72	263
支払利息	159	9	46	5	0	222	△102	119
有形固定資産および無形固 定資産の増加額	2,790	656	1,911	3,847	160	9,366	1,452	10,818

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	658,309	618,731
セグメント間取引消去	△3,904	△7,160
連結財務諸表の売上高	654,404	611,570

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	15,167	15,980
「全社」の区分の利益	△2,312	△2,346
セグメント間取引消去	6	△191
連結財務諸表の経常利益	12,860	13,442

(注) 「全社」の区分の利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	155,817	152,519
「全社」の区分の資産	53,905	63,994
セグメント間取引消去	△2,612	△4,465
連結財務諸表の資産合計	207,110	212,048

(注) 「全社」の区分の資産の主なものは当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期運用資金(投資有価証券)および管理部門に係る資産等である。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント		全社		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	5,265	5,065	459	457	△143	△130	5,582	5,392
受取利息	154	335	80	172	△124	△245	110	263
支払利息	158	222	52	142	△124	△245	86	119
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	7,173	9,366	245	1,452	—	—	7,419	10,818

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

製品およびサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略している。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略している。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はない。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略している。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

製品およびサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略している。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略している。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はない。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略している。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
減損損失	35	—	1,283	—	25	1,344	23	1,368

(注) 「調整額」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
減損損失	494	—	34	—	—	528	0	529

(注) 「調整額」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
当期償却額	—	—	461	—	—	461	—	461
当期末残高	—	—	1,745	—	—	1,745	—	1,745

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
当期償却額	—	—	507	—	—	507	—	507
当期末残高	—	—	2,169	—	—	2,169	—	2,169

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,821.80円	1,873.49円
1株当たり当期純利益	136.93円	147.69円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	8,656	9,196
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	8,656	9,196
期中平均株式数(千株)	63,216	62,265

## (重要な後発事象)

該当事項なし。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,163	44,098
受取手形	517	474
売掛金	17,762	13,484
有価証券	—	1,000
商品及び製品	1,669	2,030
原材料及び貯蔵品	18	21
前渡金	24	26
前払費用	256	262
短期貸付金	15,514	10,413
その他	431	381
貸倒引当金	△86	△86
流動資産合計	72,271	72,106
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,309	10,090
減価償却累計額	△4,608	△4,831
建物(純額)	3,701	5,259
構築物	36,143	36,303
減価償却累計額	△26,339	△27,010
構築物(純額)	9,803	9,293
機械及び装置	22,047	22,436
減価償却累計額	△16,470	△17,082
機械及び装置(純額)	5,577	5,353
車両運搬具	596	621
減価償却累計額	△530	△559
車両運搬具(純額)	65	62
工具、器具及び備品	1,290	1,187
減価償却累計額	△1,024	△845
工具、器具及び備品(純額)	266	341
土地	7,923	7,707
リース資産	1,530	1,455
減価償却累計額	△837	△744
リース資産(純額)	692	711
建設仮勘定	1,151	3,899
有形固定資産合計	29,181	32,629
無形固定資産		
借地権	6	6
商標権	3	2
ソフトウェア	2,469	1,980
その他	135	182
無形固定資産合計	2,614	2,171

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	13,341	11,630
関係会社株式	14,695	15,257
出資金	2	2
従業員に対する長期貸付金	7	5
関係会社長期貸付金	1,493	1,594
長期前払費用	34	2
前払年金費用	1,951	2,060
差入保証金	537	529
その他	181	276
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	32,193	31,306
固定資産合計	63,989	66,107
資産合計	136,260	138,213
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,167	10,431
短期借入金	24,754	26,190
1年内返済予定の長期借入金	—	400
リース債務	210	207
未払金	329	294
未払費用	809	728
未払法人税等	975	1,753
契約負債	1,384	2,090
預り金	468	622
前受収益	20	0
賞与引当金	488	528
役員賞与引当金	35	35
資産除去債務	—	40
設備関係未払金	576	2,459
仮受金	213	195
流動負債合計	44,436	45,979
固定負債		
長期借入金	400	—
リース債務	548	572
繰延税金負債	1,964	1,948
再評価に係る繰延税金負債	807	754
資産除去債務	188	149
預り保証金	3,265	3,162
その他	112	112
固定負債合計	7,286	6,699
負債合計	51,722	52,679



(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金		
資本準備金	2,531	2,531
その他資本剰余金	3	—
資本剰余金合計	2,534	2,531
利益剰余金		
その他利益剰余金		
土地減価積立金	39	33
償却資産圧縮積立金	358	301
土地圧縮積立金	97	97
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	52,791	49,889
利益剰余金合計	74,287	71,322
自己株式	△6,555	△2,169
株主資本合計	80,394	81,811
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,376	4,070
土地再評価差額金	△232	△347
評価・換算差額等合計	4,144	3,722
純資産合計	84,538	85,534
負債純資産合計	136,260	138,213

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
商品売上高	285,531	249,826
商品売上原価		
商品期首棚卸高	1,652	1,669
当期商品仕入高	276,159	240,444
合計	277,812	242,113
商品期末棚卸高	1,669	2,030
商品売上原価	276,142	240,083
商品売上総利益	9,388	9,743
諸手数料収入		
航空燃料等取扱収入	9,486	11,372
その他収入	1,339	1,351
諸手数料収入合計	10,825	12,723
売上総利益	20,214	22,466
販売費及び一般管理費		
販売手数料	125	123
運賃及び荷造費	972	977
貸倒引当金繰入額	83	—
役員報酬及び給料手当	3,910	3,526
退職給付費用	131	147
賞与引当金繰入額	488	528
役員賞与引当金繰入額	29	36
福利厚生費	891	922
賃借料	2,281	2,382
減価償却費	2,891	2,834
支払手数料	1,620	1,833
その他	2,611	2,901
販売費及び一般管理費合計	16,039	16,216
営業利益	4,175	6,250
営業外収益		
受取利息	81	161
有価証券利息	—	13
受取配当金	2,992	3,124
仕入割引	258	311
貸倒引当金戻入額	0	0
雑収入	457	572
営業外収益合計	3,790	4,184
営業外費用		
支払利息	77	189
売上割引	70	121
支払手数料	—	47
雑損失	49	33
営業外費用合計	197	392
経常利益	7,768	10,043

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	2,866	1,704
特別利益合計	2,866	1,706
特別損失		
固定資産除売却損	164	146
減損損失	49	37
投資有価証券評価損	—	299
投資有価証券売却損	47	—
関係会社株式評価損	1,264	—
特別損失合計	1,526	483
税引前当期純利益	9,108	11,265
法人税、住民税及び事業税	2,187	2,759
法人税等調整額	161	△117
法人税等合計	2,348	2,642
当期純利益	6,760	8,623

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		
					土地減価 積立金	償却資産 圧縮積立金	土地圧縮 積立金
当期首残高	10,127	2,531	—	2,531	40	488	99
当期変動額							
剰余金の配当				—			
剰余金の配当 (中間配当)				—			
土地再評価差額金の 取崩				—			
土地減価積立金の取崩				—	△0		
償却資産圧縮積立金 の取崩				—		△130	
土地圧縮積立金の取崩				—			△1
当期純利益				—			
自己株式の取得				—			
自己株式の処分			3	3			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				—			
当期変動額合計	—	—	3	3	△0	△130	△1
当期末残高	10,127	2,531	3	2,534	39	358	97

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計						
	別途積立金	繰越利益 剰余金							
当期首残高	21,000	52,272	73,900	△2,605	83,953	6,895	△200	6,695	90,648
当期変動額									
剰余金の配当		△3,215	△3,215		△3,215			－	△3,215
剰余金の配当 （中間配当）		△3,166	△3,166		△3,166			－	△3,166
土地再評価差額金の 取崩		9	9		9		△32	△32	△23
土地減価積立金の取崩		0	－		－			－	－
償却資産圧縮積立金 の取崩		130	－		－			－	－
土地圧縮積立金の取崩		1	－		－			－	－
当期純利益		6,760	6,760		6,760			－	6,760
自己株式の取得			－	△3,961	△3,961			－	△3,961
自己株式の処分			－	11	14			－	14
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			－		－	△2,518		△2,518	△2,518
当期変動額合計	－	519	387	△3,949	△3,559	△2,518	△32	△2,550	△6,109
当期末残高	21,000	52,791	74,287	△6,555	80,394	4,376	△232	4,144	84,538

当事業年度(自 2025年 4 月 1 日 至 2026年 3 月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		
					土地減価 積立金	償却資産 圧縮積立金	土地圧縮 積立金
当期首残高	10,127	2,531	3	2,534	39	358	97
当期変動額							
剰余金の配当				－			
剰余金の配当 (中間配当)				－			
土地再評価差額金の 取崩				－			
土地減価積立金の取崩				－	△6		
償却資産圧縮積立金 の取崩				－		△56	
当期純利益				－			
自己株式の取得				－			
自己株式の処分			0	0			
自己株式の消却			△3	△3			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				－			
当期変動額合計	－	－	△3	△3	△6	△56	－
当期末残高	10,127	2,531	－	2,531	33	301	97

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計						
	別途積立金	繰越利益 剰余金							
当期首残高	21,000	52,791	74,287	△6,555	80,394	4,376	△232	4,144	84,538
当期変動額									
剰余金の配当		△3,116	△3,116		△3,116			－	△3,116
剰余金の配当 （中間配当）		△3,116	△3,116		△3,116			－	△3,116
土地再評価差額金の 取崩		114	114		114		△114	△114	－
土地減価積立金の取崩		6	－		－			－	－
償却資産圧縮積立金 の取崩		56	－		－			－	－
当期純利益		8,623	8,623		8,623			－	8,623
自己株式の取得			－	△1,100	△1,100			－	△1,100
自己株式の処分			－	12	12			－	12
自己株式の消却		△5,471	△5,471	5,474	－				－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			－		－	△306		△306	△306
当期変動額合計	－	△2,902	△2,965	4,386	1,417	△306	△114	△421	996
当期末残高	21,000	49,889	71,322	△2,169	81,811	4,070	△347	3,722	85,534